

戦後、就職のこと

鈴木秀雄（当時 加西市在住、15 歳頃の話）

倉吉の中学を終えて、仕事をする関係で昭和 28 年に北条に来た。兄貴がニッケの生地など学生服の生地を仕入れたりしていたので、北条に来て、モリタ洋服（※モリタ洋品店）に就職した。

高級服を 1 万 2～3 千円で眺えていた時代（米一升が 200 円の頃）、住み込みで給料 3000 円位だった。（歩合があり、実質 6000 円位は稼いでいた）。いい服を着せてもらい、加西市内を自転車で営業に回っていた。洋服屋の裏に寄宿舍があって、10 人程住んでいた。朝早く皆で、小学校の運動場で野球をやり、そのあと朝食を食べて仕事に出たのが懐かしい。